

I 事業計画大綱

1. 基本理念 『おだがいさまのまちづくり』

鶴岡市社会福祉協議会は、地域福祉推進の中核団体として、住民がお互いに支え合い、安心した暮らしと優しさを育む福祉のまちを創るため、住民の主体的参加と行政並びに関係団体、他社会福祉法人との協働による『おだがいさまのまちづくり』を推進します。

2. 基本方針

地域の福祉を取り巻く状況は、社会的孤立や生活困窮等の問題が顕在化し、個人や家族の福祉ニーズが多様化・複雑化・深刻化している状況のなかで、新たな支援のあり方が求められてきており、地域の福祉力への期待が高まっています。

このような中で、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」(社会福祉法第109条)として、住民の具体的な地域課題、生活課題を受け止め、地域福祉活動推進部門、高齢・障がい等相談支援部門、福祉サービスを提供する事業推進部門それぞれの機能が有機的、総合的につながり、個別支援(見守り、生活困窮、ひきこもり、高齢者・障がい者・児童に対する虐待)と地域づくりに取り組む社協(総合支援型社協)を目指します。また、国が示した地域共生社会¹の実現に向けた取組における社会福祉協議会の役割を検討します。

社会福祉法人として円滑で強固な組織運営と組織体制の強化、また、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉の各事業の更なる充実に努めます。

今年度最終年となる、鶴岡市社協3計画(地域福祉活動計画²、事業経営計画³、発展・強化計画⁴)の評価、見直し作業を計画的に進めます。

3. 重点事業

(1) 法人運営の充実・強化

社会福祉法人として、組織運営と組織体制の強化、ガバナンスの強化等を計画的に進めるために策定した「発展・強化計画」(第2期)の見直しを行い、新たな計画(第3期)策定に取り組み、社会福祉法人としての適正な運営に更に努めます。また、本部事務局体制の見直し、強化、同時に狭隘になった事務局の移転について検討を進めます。

(2) 地域福祉活動の推進

地福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画2015」(最終年)の新たな策定作業に

¹ 地域共生社会:「地域共生社会」の理念とは、制度・分野の枠や、「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる、包摂的なコミュニティ、地域や社会を創るという考え。

² 地域福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画2015」:91ページに体系を掲載。

³ 事業経営計画:95ページに体系を掲載。

⁴ 発展・強化計画:93ページに体系を掲載。

取り組むと同時に、市で進めている「地域包括ケア推進⁵」について、市と連携を取りながら社会福祉協議会の役割を検討します。また、各福祉センターにおける「地域支え合いプラン」の見直しを行い第2期のプラン策定を進めます。さらに、社会福祉法人連携による地域における公益的な取組を計画的に進めます。

(3) 自立相談支援事業と権利擁護活動の推進

鶴岡地域生活自立支援センターくらしの活動等から見えてくる生活課題を踏まえ、地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた支援体制の構築を進めるために、コミュニティソーシャルワーク機能の充実に努めます。また、生活困窮者就労準備支援事業（市委託）の充実に図るとともに、地域包括支援センター、障害者相談支援センター等と協力しながら、権利擁護活動及び成年後見制度の啓発活動を進めます。同時に、新たな生活支援サービスの検討を継続して進めます。

(4) 高齢者福祉、障がい者福祉事業の充実

事業経営に関する課題等を抽出してそれぞれの課題解決、方向性を示した「第二期事業経営計画」（最終年）の評価、見直しを行い「第三期事業経営計画」の策定に取り組みます。

国が提唱する、高齢者と障がい者への福祉サービスを同一の事業所で一体的に提供していく「共生型サービス」の検討を継続して進め、同時に、事業全体の運営について中・長期的な方向性の検討を行います。また、地域における公益的な取組を、各施設の特色を生かしながら継続して進めます。

(5) 児童福祉事業の充実

「発展・強化計画」（第2期）に盛り込まれた、児童福祉事業の「サービスの質の向上と管理体制の強化」について評価、見直しを行い、特に、事務管理の効率化、リスクマネジメント体制の強化、各施設における公益的な取組を継続して進めながら事業の充実に努めます。また、本部事務局における児童福祉事業の運営体制の強化を更に進めます。

⁵ 地域包括ケア推進：「地域包括ケア推進」とは、住まい、医療、介護、予防及び生活支援を一体的に提供する、地域包括ケアを、高齢者に限らず障がい者や子ども、生活困窮を抱える人や社会的孤立状態にある人など幅広く対象とし、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会を構築すること。